

第10期第4回京都大学外科交流センター理事会議事録

日時 平成27年8月1日(土) 11:15~12:30

場所 メルパルク京都 4階 研修室3

出席 (順不同敬称略) 計26名

鳥原康行、細谷亮、森本泰介、牧淳彦、土井隆一郎、上本伸二、坂井義治、岡村隆仁、戸井雅和、宇山志朗、下松谷匠、京極高久、原田武尚、栗根雅章、古家敬三、岡田憲幸、海道利実、田中文恵、洲崎聡、有本明、和田康雄、猪飼伊和夫、吉村玄浩、佐藤史頭、宮下正、小切匡史

欠席 (順不同敬称略) 計8名

有井滋樹、門田一宣、小西靖彦、木下浩一、間中大、寺嶋宏明、坂田隆造、伊達洋至

議事結果

1. 各委員会からの提案および報告とそれに基づく審議、決定事項は下記のとおり。

I 総務委員会

i) 会員動向報告

a) 入会について

第10期現在、正会員数は775人、団体賛助会員数は65施設・社であることを確認した。また2015年7月27日時点までの入会者39名が、一覧表で確認された。

b) 退会について

退会者5名、今期逝去された1名の先生への黙祷が捧げられた。

また総務委員長より物故会員について取り上げられ、会員で逝去された場合「特別会員」とし、退会扱いとしない事が提案され決定した。更に会費免除の年齢を70歳とし、ご本人が引き続きセンターへの支援意思があれば、寄付としての受け取りを可とする事が提案された。

ii) 財務について

第10期(自平成26年10月1日至平成27年6月30日)までの財務状況が事務局より報告された。収入に関しては、2015年7月27日時点での内容が報告された。

支出に関しては、予算対比率が100%を上回っている科目について説明された。

II 学術教育委員会

i) 後期研修プログラム評価表について

第3回理事会にて「後期研修医プログラム評価表」の意義について問われた為、引き続き継続する上で下記の点を含めることが報告された。

a) 見直しについて

新たな「専門医制度」に合わせて、「後期研修医プログラム評価表」も「新専門医制度」が実施される平成29年度以降に見直すことが委員会で決定された。

b) 利用率の向上について

後期研修医の「手術症例数」を確認するためにも、来年度より「施設実態調査」と「後期研修医手術症例数」をリンクして行うことが報告された。

ii) 京都大学外科冬季研究会について

昨今の企業方針に合わせ、今年度の「冬季研究会」では「製品紹介」の代わりに「スポンサー企

業関連製品に関する演題が加えられる」事が報告された。

Ⅲキャリアサポート委員会

本年9月27日(日)に開催予定の「キャリアサポート連絡会議」で扱われる、異動施設希望調査アンケートが、今後関連施設へ届けられることが報告された。

また今期より異動施設先は、「都市型」「地域型」の2つの群れに分けられていることが説明された。

Ⅳ女性勤務医師対策委員会

i) 女性勤務医師の集いについて

今秋開催の「集い」が11月8日(日)に開催が決定したことに加え、参加者に「京都大学外科教授」含め「各関連施設外科代表者」へも参加案内が出されることが報告された。

ii) 今後の活動について

「集い」の案内状と共に、関連施設所属女性医師に勤務支援状況調査アンケートを実施することが報告された。

Ⅴ広報委員会

i) 会報誌について

本年10月に発刊される会報誌についての内容が報告された。また今期より「非関連施設所属の正会員」の業績が掲載されることが説明された。

ii) ホームページについて

現在775名の正会員に対して、本登録(会員サイトアクセスID、PASSの発行)を行っている会員は、492名のため、今後「会員サイト」を活用してもらうため8月末からID・PASSを未登録の正会員へ通知すること、また研究会などセンターが主催するセミナーで本登録が行えるようにすることが説明された。

2. その他

i) 今後の主だったスケジュール報告

事務局より平成27年度京都大学外科交流センター主要会議のスケジュールが報告された。

ii) 関連施設の合併報告について

兵庫県立塚口病院が兵庫県立尼崎病院と合併し「兵庫県立尼崎総合医療センター」となるため兵庫県立塚口病院が関連施設より外れたことが報告された。

以上